

医学部・医学研究科 飼養保管施設

	建物名称	スペース名称	スペース番号	収容動物	承認番号
1	動物実験施設	バリア区域	-	マウス、ラット	飼038M
2	動物実験施設	セミバリア区域	-	マウス、ラット、ウサギ、モルモット	飼039M
3	動物実験施設	感染実験区域	-	マウス、ラット、ウサギ、モルモット	飼040M
4	医学部A棟（11階）生化学講座	小実験室	11-1070	ゼブラフィッシュ	飼041M

※上原キャンパスの旧動物実験施設の各区域と、西普天間キャンパスの新動物実験施設の各区域の対応は下記となります。

・コンベンショナル区域 → セミバリア区域

（注意：区域内に複数の大型共通機器や共用実験室がある点で従来のコンベンショナル区域に対応していますが、飼育管理や衛生管理の方法が従来のクリーン・バリア区域に近い内容となります。）

・クリーン・バリア(SPF)区域 → バリア区域

（注意：従来のクリーン区域を利用していたユーザーは、共通機器利用や独自の機器設置・器材搬入の必要に応じて、セミバリア区域を使うことになるかもしれません。計画申請では、セミバリア区域とバリア区域の両方を予め指定しておくが良いです。）

・感染実験区域 → 感染実験区域（変更なし）

・新施設ではイヌやブタを扱う区域が設けられていますが、まだ準備中のため、イヌやブタを用いる動物実験計画書の審査を受け付けることができません。準備が進んだ後に別途案内します。